

台湾日本語教育実習 報告書

期間：2014年3月2日～3月29日

実習先：国立屏東商業技術学院

麗澤大学外国語学部

日本語・国際コミュニケーション専攻

池田真紀子

まず始めに、私がこの実習プログラムに参加した動機は、実際に現場を見学することによってより日本語教育について理解が深まると思ったのと、第2言語として中国語を勉強している私にとって台湾は日本語教育を含め、言語や文化を知る絶好の機会であると思ったからである。

4週間、国立屏東商業技術学院の応用日本語学科1年のみなさんと一緒に過ごし、教壇実習を行う機会を設けていただき、本当に感謝の気持ちでいっぱいだ。大学で勉強するのと、実際に教育現場で勉強するのでは、見えるものが異なった。学習者はどこで間違えやすいのか、直接法は何を注意しなければいけないのか、指導案にない質問があったらどう対処するのか、など現場に行かなければわからなかったことがたくさんあった。屏東商業技術学院での教育実習は環境に恵まれていたと私自身は思う。先生は、やりたいことがあればそれを否定せず挑戦させてくれるチャンスを与え、アドバイスも先生なりの正解ではなく、自分たちで考えるようにヒントをくださった。学生たちも私たちに協力的で、最後の週では積極的に日本語で話してくれる人や、質問をしてくる生徒が増え、嬉しかったとともにやりがいを感じられた。反省点としては、先生の期待に応えるわけではないが、自身ももっと頑張れたのではないかと、言うこと。日本語教育以外にも、その国について知ること、学生たちと触れ合うことは大切だが、時間の割り当てをもう少し考えるべきであったと思った。

善かった点や悪かった点を含め4週間で終えての感想は、屏東商業技術大学で教育実習ができてよかったという一言に尽きる。先生方は熱心に指導してくださった。授業と授業外をわきまえていて、時には厳しい指摘を受けることもあったが素直に受け止めることができた。学生たちにも感謝の気持ちでいっぱいだ。週末や、授業が終わったあとには、元気な学生たちがご飯へ連れて行ってくれた。授業外でも彼ら彼女らは、親切で最高なおもてなしをしてくれて温かい気持ちになった。李先生の授業の一環で流れた「福笑い」という日本の曲が紹介されていた。その歌詞のなかで、「この世界の共通言語は、英語じゃなくて笑顔だと思う」という一節があった。この言葉が今とても心に響いている。今回は初級レベルで、直接法では通じ合えないこともあり、学生が理解していないのではないかと不安になることもあった。しかし、授業外でも彼らは積極的にご飯に誘ってくれ、一生懸命話そうと努力していた。覚えた文型を笑顔でそのまま使う生徒や、教えた日本語を何度も繰り返し使う生徒もおり、完璧じゃなくても一生懸命やることの大切さ、人への思いやりやおもてなしと一緒に生活していて彼らから学ぶことができた。私が初めて教育実習をした可愛くて元気で優しい生徒たちだ。

実際に来なければわからないこと、見えなかったもの、感じられなかったものがたくさんあった。この4週間は私にとって宝物である。国立屏東商業技術学院の応用日本語学科の皆様、一緒に教育実習を行った姫路獨協大学の皆様、関わったすべての皆様に感謝の気持ちでいっぱいだ。この気持ちを忘れず、今後の人生に生かしていきたい。

台灣日語教育實習報告

實習時間：2014年3月2日～3月29日

實習機構：國立屏東商業技術學院

麗澤大學外文系

日語・國際交流專攻

池田真紀子

首先，我之所以參加這次的日語實習主要是因為可以藉由參觀實際的授課來加深我對日語教育的理解，還有中文是我正在學的第 2 外語，除了日語教育外這也是我認識台灣的語言和文化的好機會。

在這四個禮拜，我和國立屏東商業技術學院應用日語系一年級的學生們一起生活，也讓我有機會在課堂上實習教學，真的非常感謝大家。在學校學習和到實際的課堂上學習，所看到的東西是不一樣的。對學生來說，哪裡是容易犯錯的地方、採直接法教學必須要注意哪些地方、如果被問到沒準備到的問題時該如何處置等等，有許多是如果沒有實際去教育現場看的話是完全無法預測到的。我個人認為在屏東商業技術學院的實習對我而言收穫良多。只要有想要嘗試的事情老師不會否定，會給我們挑戰的機會、給建議時老師也不會給我們正確答案，而是給我們提示要我們自己去思考。學生們很配合我們，在最後一個禮拜，有學生非常積極地用日語跟我們說話，問問題的人也愈來愈多，讓我很高興也覺得很有成就感。雖然這樣說並不是刻意要回應老師的期望，但是我該反省的地方是，我其實應該還可以做得更好。除了實習之外，瞭解那個國家和學生們交流雖然也很重要，但是我覺得我應該要再多注意一下時間的分配。

好與不好的事都涵括在內，結束這 4 週的實習我的感想只有這一句「我很慶幸能夠在屏東商業技術學院實習」。老師們都很認真的指導我們。課內課外公私分明，有時候會受到老師嚴厲的指導，但是我都可以欣然地接受。我也非常感謝學生們。每逢週末或者是下課後，學生們都會帶我們去吃飯。在課外，學生們都非常親切也用最好的待客之道來對待我們，讓我覺得很溫暖。有一次在李老師的課堂上有介紹一首日本的歌曲叫「幸福笑」。在那首歌裡有這麼一段歌詞「這個世界的共通語言並不是英語而是笑臉」。這句話到現在還是深深的打動我的心。這次是在初級程度的課堂上實習，有些地方用直接法教學會無法讓學生理解，所以我很擔心學生會不會沒有聽懂我的課。但是，在課外他們都還是很積極地邀請我們一起吃飯，想辦法努力地用日語跟我們溝通。有的學生會面帶微笑把學到的句型照本宣科的說出來、有的學生會一直反覆練習我教他的日文，我從他們身上學到了，儘管說得不是很正確但重要的是努力地做、還有對人的同理心及待客之道這些事。都是我第一次實習教的可愛、健康而且很體貼的學生們。

這裡有太多沒實際來一趟就不會了解的事、沒實際來一趟就會看不到的東西、無法感受到的東西。這四個禮拜對我而言非常珍貴。真的非常感謝國立屏東商業技術學院應用日語系的各位，還有一起實習的姬路獨協大學的同學們，以及所有協助我們實習的各位師長。我會記住這份恩情好好地努力的。